

【国際会議】メタデータ仕様書

基本設計書/メタデータ仕様書

1版
2019/4/1
信学会事務局

項番	日付	備考
1	2019/04/01	1版

国際会議	1. メタデータ仕様（共通）	更新日	2019/04/01	更新者	信学会事務局
<p>【書式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1レコード／行とし、レコードごとに改行する。 ・ 改行コードはCRLF (0x0D0A) とするが、ファイル末尾のレコードの終端は改行コードの省略が可能である。 ・ 1レコード中の各項目は半角カンマで区切る。 ・ セッションファイル、文献ファイルの各レコードに指定する項目の数は、ファイル全体を通じて同一である。 項目の値が存在しない場合はカンマのみ記述し何も指定しない。必須でない項目値の値が存在しない場合でもカンマは記述する。 例) 2番目の項目の値がない ⇒ aaa,,ccc ・ レコード内の最終データ項目の後ろには、カンマを付加しない。 行末の項目の値が存在しない場合は、その前の項目との区切りのカンマで終わる。 例) 最後の項目の値がない ⇒ aaa,bbb, ・ 上記の書式に従っていないファイルはエラーとする。 <p>【データ型】</p> <p>定義項目に以下の型を定義する。</p> <p>1) テキスト型</p> <p>10000 文字以内の文字列。内容にカンマ、改行 (
として入力のこと) を含めて可。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 項目の値に半角カンマを含む場合は、項目を半角ダブルクォーテーション「"」(0x22)で囲む。 例) 2番目の項目の値にカンマを含む ⇒ aaa,"bb,bb",ccc ・ 項目の値に改行を含む場合は、項目を半角ダブルクォーテーション「"」(0x22)で囲む。 例) 3番目の項目の値に改行を含む ⇒ aaa,bbb,"ccc CRLF ddd" ※ CRLF：改行 但し、登録時に改行コードは取り除かれるため、改行を文章の中に入れるには改行を
に置き換える。 ・ 項目の値に半角ダブルクォーテーション「"」(0x22)を含む場合は、半角ダブルクォーテーションを2つ並べエスケープし項目を半角ダブルクォーテーションで囲む。 例) 1番目の項目の値にダブルクォーテーションを含む ⇒ ""aa""aa",bbb,ccc ・ 文字列に
以外のhtml タグは指定不可。指定されている場合除外される。 除外されるhtml タグの書式は"「<」+半角英数字か半角記号+「>」"とする。 <p>2) URL 型</p> <p>http://またはhttps://で始まるURL 形式</p> <p>3) 日付型</p> <p>「YYYY-MM-DD」または「YYYY/MM/DD」形式の日付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ YYYY には4桁の年（西暦）を指定する。 ・ MM には2桁の月（01～12）を指定する。01～09の先頭の0は省略可能。 ・ DD には2桁の日（01～31）を指定する。01～09の先頭の0は省略可能。 ・ 全て半角で指定する。年月日の区切りは、半角のハイフン「-」(0x2D)または半角のスラッシュ「/」(0x2F)を指定する。 例) 2012-1-4 <p>4) 文字列型</p> <p>1000 文字以内の文字列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 項目の値に改行を含むことはできない。改行が含まれる場合、削除される。 ・ 項目の値に半角カンマを含む場合は、項目を半角ダブルクォーテーション「"」(0x22)で囲む。 例) 2番目の項目の値にカンマを含む ⇒ aaa,"bb,bb",ccc ・ 項目の値に半角ダブルクォーテーション「"」(0x22)を含む場合は、半角ダブルクォーテーションを2つ並べエスケープし項目を半角ダブルクォーテーションで囲む。 例) 1番目の項目の値にダブルクォーテーションを含む ⇒ ""aa""aa",bbb,ccc ・ 複数の値を持つ項目は、値を半角セミコロン「;」(0x3B)で区切る。 ただし半角セミコロン「;」で区切られた複数値の最大数は100とする。 最大値（100）を超過して値が入力されている場合は、最初の100個を当該データ項目の値とし、残りの入力値は無視する。 値の中に半角セミコロンが含まれる場合は、半角セミコロンの前後で別の値として扱われてしまわないよう、半角セミコロンを全角セミコロン等、別の記号に置き換えて入力すること。 例) 2番目の項目が複数値 ⇒ aaa;b1;b2;b3,ccc ・ 複数の値を持つデータ項目で、かつ、その値の中に半角カンマが含まれる場合は、値を半角セミコロンで区切った上で当該データ項目全体を半角ダブルクォーテーション「"」(0x22)で囲む。 例) 2番目の項目が複数値で値にカンマを含む 正しい例) ⇒ aaa,"b1a,b1b;b2a,b2b;b3a,b3b",ccc 間違った例) ⇒ aaa,"b1a,b1b";"b2a,b2b";"b3a,b3b",ccc ・ 文字列にhtml タグは指定不可。指定されている場合除外される。 除外されるhtml タグの書式は"「<」+半角英数字か半角記号+「>」"とする。 					

国際会議	1. メタデータ仕様（国際会議）	更新日	2019/04/01	更新者	信学会事務局
<p>【ファイル種類】</p> <p>1) 共通ファイル [説明] 国際会議の共通項目を設定するファイル [ファイル名] 「COMMON_INTER_CONF_」 + 国際会議略称 + 「_」 + 開催年.csv [文字コード] UTF-8（「UTF-8(BOM なし)」（BOM：Byte Order Mark）もしくは「UTF-8N」） [ファイル形式] CSV</p> <p>2) セッションファイル [説明] 国際会議のセッション情報を格納するファイル [ファイル名] 「SESSION_INTER_CONF_」 + 国際会議略称 + 「_」 + 開催年.csv [文字コード] UTF-8（「UTF-8(BOM なし)」（BOM：Byte Order Mark）もしくは「UTF-8N」） [ファイル形式] CSV</p> <p>3) 文献ファイル [説明] 国際会議の文献情報を格納するファイル [ファイル名] 「ARTICLE_INTER_CONF_」 + 国際会議略称 + 「_」 + 開催年.csv [文字コード] UTF-8（「UTF-8(BOM なし)」（BOM：Byte Order Mark）もしくは「UTF-8N」） [ファイル形式] CSV</p> <p>【チェック事項】</p> <p>国際会議登録用メタデータファイル（共通ファイル・セッションファイル・文献ファイル）を提出する前に、以下の点を再度ご確認下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「※事務局と相談して決定」と明示されているデータ項目を除き、国際会議担当者がデータ設定すること。 ・ファイル識別子はcsvと文字コードはUTF-8となっているか。 ・各ファイルの1レコード目（1行目）は該当するサンプルファイルの1レコード目にあるヘッダをコピーしたのとなっているか。 ・セッションファイル及び文献ファイルにおいて、座長、著者等の「所属機関名」として、企業名、大学名等のみが入力されているか。 （組織名、学部名、都市名などが入力されている場合は削除すること） <p>また、1人に対して「所属機関名」が複数入力されていることがないか確認する。 （複数機関に所属する場合でも「所属機関名」に入力する機関は1つとする）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文献ファイルにおいて、1文献に対して複数のキーワードが入力されている場合、カンマ「,」ではなく、半角セミコロン「;」で区切られているか。 					

国際会議		1. 国際会議メタデータ仕様（共通ファイル）	更新日	2019/4/1	更新者	信学会事務局
項目	必須	内容	値			
1 コメント		コメント	文字列型 値が空欄の場合、対象のレコードは有効とする。 値が半角井桁(#)で始まる場合は、対象のレコードはコメントとし無効とする。			
2 国際会議名		国際会議の名前	文字列型 入力不要（事務局が設定）			
3 国際会議略称	○	国際会議の略称 ※事務局と相談して決定	100 文字以内の半角英数字記号			
4 開催年	○	国際会議の開催年 ※事務局と相談して決定	YYYY の半角4 桁の数字 (※) 年間に複数開催される国際会議の場合、「開催年(YYYY の半角4 桁の数字)+任意の大文字アルファベット1文字」を設定する。 例)2013 年春と秋に二回開催される国際会議の開催年の設定例。 春開催: 2013S 秋開催: 2013F			
5 本文ベースURL	○	文献の本文pdfの本文ベースURL ※事務局から支給	URL 型			
6 イベント名	○	イベントの名前	文字列型			
7 開始日	○	イベントの開始日	日付型			
8 終了日	○	イベントの終了日	日付型			
9 開催都市		イベントの開催都市	1 つの値につき文字列型			
10 会場		イベントの開催場所	1 つの値につき文字列型			
11 ホームページ		イベントのホームページ	URL 型			
12 主催/共催/協賛/後援/組織		イベントの主催/共催/協賛/後援組織の機関名	1 つの値につき文字列型			
13 出版物	○	出版物の名前	文字列型 (※)出版物名にvolume 番号を含む場合は、volume 番号も含めて設定する。出版物の設定値が複数ある場合の並び順はvolume 番号の昇順とする。 例)「上記設定例における項目設定値」の出版物に記載。			
14 発行日	○	出版物が発行された日	日付型			
15 著作権保持者		文献の著作権の保持者	文字列型 「著作権保持者」が入力されていない場合は、「IEICE」が自動設定される。従って、「IEICE」以外が著作権保持者の場合は、必ず著作権保持者を文字列として入力すること。 なお、著作権保持者が複数組織の場合、以下の例に示すように、半角コンマを含まない形で入力すること。 例1) IEICE/IEEE ⇒○ 例2) IEICE;IEEE ⇒○ 例3) IEICE and IEEE ⇒○ 例4) IEICE,IEEE ⇒× 例5) IEICE,IEEE and ACM ⇒×			
16 発行者		出版物の発行者	文字列型			

国際会議		1. 国際会議メタデータ仕様 (セッションファイル)		更新日	2019/4/1	更新者	信学会事務局
項目	必須	指定 可能数	内容	値			
1 コメント		1	コメント	文字列型 値が空欄の場合、対象のレコードは有効とする。 値が半角桁(#)で始まる場合は、対象のレコードはコメントとし無効とする。			
2 セッション番号	○	1	セッションのセッション番号	100文字以内の半角英数字記号 半角英数字、「-」(ハイフン)、「.」(ピリオド)、「/」(スラッシュ)のみを用いること。			
3 セッション	○	1	セッションのセッション名	文字列型			
4 開催日	○	1	セッションを開催した日	日付型			
5 主催者		1	セッションの主催者	文字列型 ・区切り文字は半角@2つ ・姓名区切りは半角スペースで、姓→名の順に記述する			
6 機関(主)		1	セッションの主催者の所属機関名	文字列型 ・区切り文字は半角@2つ			
7 座長		1	セッションの座長	文字列型 ・区切り文字は半角@2つ ・姓名区切りは半角スペースで、姓→名の順に記述する			
8 機関(座)		1	セッションの座長1の所属機関名	文字列型 ・区切り文字は半角@2つ			
9 開催都市		100	イベントの開催都市	複数の値(文字列型)を入力可			
10 会場		100	イベントの開催場所	複数の値(文字列型)を入力可			

国際会議		1. 国際会議メタデータ仕様（文献ファイル）		更新日	2019/4/1	更新者	信学会事務局
	項目	必須	指定 可能数	内容	値		
1	コメント		1	コメント	文字列型 値が空欄の場合、対象のレコードは有効とする。 値が半角井桁(#)で始まる場合は、対象のレコードはコメントとし無効とする。		
2	タイトル	○	1	文献に与えられた名前	文字列型		
3	本文ファイル名	○ (※)	1	文献の本文pdfのファイル名もしくは本文ファイルアクセス用URLの当該文献特定名	文字列型 (※)本文ファイルがある文献の場合は入力必須。招待講演など、本文ファイルがない場合は空白としておいて良い。 講演者自身が著作権を保持しているなど、信学会が著作権を保持しないファイルがある場合、あるいは共通ファイルの「著作権保持者」カラムで設定した著作権保持者と異なる著作権保持者が存在する場合は、 本文を添付せず、本文ファイル名を空白としておく。		
4	要約	○	1	文献のアブストラクト	テキスト型（10000文字以内の文字列。内容にカンマ、改行()として入力のこと）を含めて可)		
5	キーワード	○	100	文献のキーワード	1つの値につき文字列型 複数のキーワードがある場合、カンマ「,」ではなく、必ず半角セミコロン「;」で区切ること。		
6	開始ページ		1	出版物における文献の開始ページ	1以上の数値		
7	終了ページ		1	出版物における文献の終了ページ	1以上の数値		
8	セッション番号	○	1	文献が発表されたイベントのセッション番号	文字列型		
9	Volume 番号		1	空欄（文献が掲載されている出版物のvolume番号）	※システムでの自動採番となります。		
10	番号	○	1	文献を一意に特定する番号(資料番号や講演番号など)	100文字以内の半角英数字記号 半角英数字、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）、「/」（スラッシュ）のみを用いること。 ※DOIに使用する文字列となりますので、大文字小文字区別なく一意となる文字列を入力してください。		
11	表彰		100	文献が受賞した表彰の名前。	1つの値につき文字列型		
12	著者	○	1	文献の著者の氏名	文字列型 ・区切り文字は半角@2つ ・姓名区切りは半角スペースで、姓→名の順に記述する		
13	機関	○	1	文献の著者の所属機関名	文字列型 ・区切り文字は半角@2つ		

「所属機関名」としては、企業名、大学名等のみを入力し、組織名、学部名、都市名などは入力しないこと。
また、複数機関に所属する場合でも、「所属機関名」に入力する機関は1つとすること。